

ー 医学系研究に関する情報及びご協力をお願い ー

当院では、以下の医学系研究を実施しております。この研究は、検案・解剖業務の過程で得られた情報をまとめることによって行います。この研究は、当院の倫理委員会の承認を得ており、文部科学省及び厚生労働省が策定した「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り実施されます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

心臓性突然死の病因遺伝子解析（次世代シーケンサーを用いたアプローチ）

[研究実施機関]

金沢医科大学医学部法医学講座
東京都監察医務院

[研究責任者]

金沢医科大学医学部法医学講座 教授
東京都監察医務院 非常勤監察医
水上 創

[研究の目的・方法]

本研究の目的は、心臓性突然死の遺伝素因、病態を分子レベルで解明し、死因の究明に役立つとともに、予防医学的に貢献をすることである。

研究の方法は、解剖時に採取したリンパ節より DNA を抽出し、冠状動脈硬化症や心筋梗塞、心筋症、致死的不整脈といった疾患と関連があるとされる遺伝子の遺伝子多型を次世代シーケンサー等を用いることで決定し、剖検所見上の心筋病変や病理所見と遺伝子多型との相関について解析を行う。

[研究の対象者]

○心臓性突然死群

平成 16 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日に東京都監察医務院で行政解剖された方のうち、剖検所見より冠状動脈硬化症、虚血性心不全、心筋症、急性心不全（不整脈死）等と診断された方の中で、ご遺族から文書で同意の得られた方。

○対照群

平成 16 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日に東京都監察医務院で行政解剖された方のうち、心臓死以外の他の明確な病気等により死亡し、かつ心臓に明らかな病変が認められなかった方の中で、ご遺族から文書で同意の得られた方。

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、名前や住所など個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も個人を特定できる情報等は利用しません。

[研究協力の任意性と撤回の自由について]

本研究へのご協力については、ご遺族の意思を尊重いたします。現在、研究内容に同意されている方でも研究内容に関して不明な点がある場合や同意の撤回を希望する場合には、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒920-0293

石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地

電話：076-218-8099

金沢医科大学医学部法医学講座

教授 水上 創